

オリエンテーション合宿 in 立山

～伝統と新興・地域再生にかける人々の背景に迫る～

持続可能でよりよい社会を実現する方法を立山から発信します

For the future

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

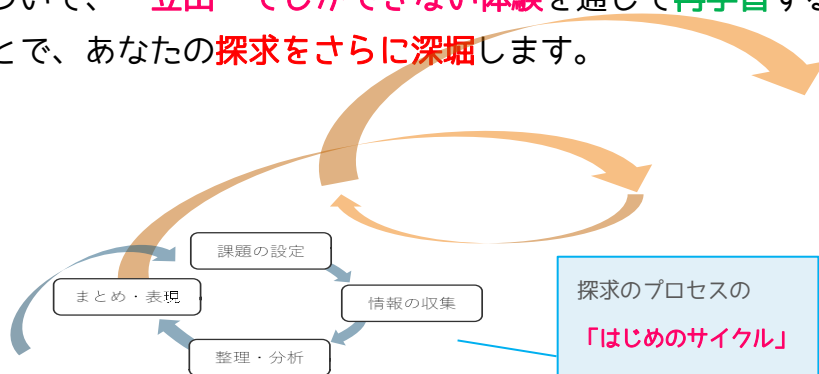
3 持続可能な
開発目標

4 質の高い教育を
みんなに

「オリエンテーション合宿 in 立山」に参加して、あなたの探究をさらに深めてみませんか！？

オリエンテーション合宿 立山

探究のプロセス 「課題の設定」→「情報の収集」→
「整理・分析」→「まとめ・表現」の「はじめのサイクル」
について、「立山」でしかできない体験を通して再学習する
ことで、あなたの探究をさらに深堀します。



「オリエンテーション合宿 in 立山」の
探究をさらに深堀する地域探求ポイント

- あつい！ 地域再生にかける人々の「熱い思い」を自分の物に！
- うまい！ 血の池ラーメン・郷土料理をアレンジ・そば打ち体験をしよう
- たのしい！ 木のおもちゃづくり体験・ガラス絵付け体験をしよう
- であい！ 「未来をつくる友人」と「今をつくる先輩」と出会う
- ちょうせん！ イベントスタッフ体験にチャレンジ
- わかる！ 「総合的な探究の時間」の基本を学べる

様々な視点で話し合い、よりよいキャリア形成の第1歩を、オリエンテーション合宿で踏み出そう！

実践活動 任意

オリエンテーション合宿での学びをもとに、参加者自身が実施する活動。

全国高校生体験活動顕彰制度

「地域探求プログラム」の詳細は右のQRコードより

地方ステージ



全国ステージ

令和3年度、氷見高校の2名

池森 夢奈さん

草山 桃葉さんが、

「全国ステージ」で

国立青少年教育振興機構

理事長賞 受賞



オリエンテーション合宿に参加して、素敵な「自分の」「私たちの」未来をみんなで作り上げよう！

期 日 令和4年7月30日(土)～8月1日(月) 【2泊3日】
対 象 高等学校に在籍する生徒 募集人数 20名
会 場 富山県立山博物館・芦峯寺ふるさと交流館「まんだら食堂」・自然体験型研修施設「KOTELO」
NPO 法人あわすのスキー場・オバタ硝子工房・turtle.valley.toys・国立立山青少年自然の家

- ◇ 趣 旨 高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動を通して問題発見・解決能力を身に付け、新たな価値を創造する人材育成に資するとともに、それぞれの実践活動の成果や自身の成長を適切に評価し、青少年の体験活動に関わる社会的な認知を高める。
- ◇ 主 催 国立立山青少年自然の家
- ◇ 後 援 富山県教育委員会、北日本新聞社
- ◇ 日 程

7月30日(土) 1日目

バス送迎あり 8:40 富山駅北口出発

午前	○受付 ◆ガイダンス ◆R3年度の活動説明 ◇講義「スキー場再興への思い」【講師：あわすのスキー場支配人 松井 一洋 氏】 ◇演習「地域の特産・そば打ち体験・昼食」【講師：あわすの地区住民】	自然の家
午後	◇演習「伝統・魅力ある村での起業」【講師：(株)フクール社長 福崎 秀樹 氏】 ◇演習A「外国人から見た日本・おもちゃづくり体験」【講師：Wolak Scott Michael 氏】 ◇演習B「移住者に学ぶ・ガラス作り体験」【講師：小幡 裕嗣 氏】 ※演習A・Bは、どちらかに参加となります。もの作りは、どちらも体験できます。 ◆講義「課題解決の基礎」	KOTELO turtle.valley.toys オバタ硝子工房 自然の家
夕方以降	○夕食 ○入浴 ◆演習①「課題設定・情報収集・整理分析」	自然の家

7月31日(日) 2日目

午前	○朝食 ◇講義「立山の歴史と文化」【講師：立山博物館学芸員】 ◇演習「郷土料理・創作料理づくり体験・昼食」【講師：佐伯 照代 氏】	自然の家 立山博物館 まんだら食堂
午後	◇演習「あわすのスキー場フェスティバル」スタッフ体験 ◆講義「まとめ・表現」	スキー場 自然の家
夕方以降	○夕食 ○入浴 ◆演習「整理分析・まとめ・表現」	自然の家

8月 1日(月) 3日目

バス送迎あり 15:00 自然の家出発 16:00頃 富山駅北口到着

午前	○朝食 ◆演習「整理分析・まとめ・表現」 ※1日目、2日目の講師を招いて ◆演習「発表：ポスターセッション」 ◆「実践活動のためのガイダンス」	自然の家
午後	○昼食 ◆演習「実践活動の計画」 ◆講評・閉会式	自然の家

※ 食事は、アレルギー対応はできません。食堂食は、保護者の事前判断により、通常提供される食事からアレルギー食材を「自ら除去」して食べることは可能です。

- ◇ 参加費等

3,380円 (食堂食代2,820円、シーツ代300円、保険代260円) ※体験費用は無料

★ 7月22日(金) 正午以降のキャンセルの場合、食事代の半額相当のキャンセル料が発生します。来所いただき現金でお支払いされるか、現金書留でのお支払いをお願いします。

- ◇ 申込み方法

○ 下記の申込フォームによるWEB申込みとなります。郵送・FAXの場合は、担当者にご連絡ください。



QRコードを、スマホ等のカメラで読み取るか下記のアドレスをクリックすると「申込みフォーム」が表示されます

<https://forms.office.com/r/XvKpCqu3tX>



締め切り：令和4年7月8日(金) 13:00

- ・ 応募者多数の場合は、抽選となります。抽選結果は、7月11日(月)までに、メールにてお知らせします。参加決定者には、詳細な案内を添付いたします。

※ 本施設からのメールが「迷惑メール」フォルダに自動で振り分けられている場合があります。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。

＜問合わせ・申込み先＞

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立立山青少年自然の家
住 所：〒930-1407 富山県中新川郡立山町芦崎寺字前谷1
TEL：076-481-1321 FAX：076-481-1430

担当：真正(しんしょう)、岡本
HP：http://tateyama.niye.go.jp
E-mail：tateyama-sen@niye.go.jp

～伝統と新興・地域再生にかける人々の背景に迫る～」参加申込書

下記内容を了承の上、お申し込みください。了承される場合は、下記表のチェック欄に☒マークを付けてください。

チェック欄	
	ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
	食事は、アレルギー対応はできません。食堂食は、保護者の事前判断により、通常提供される食事からアレルギー食材を「自ら除去」して食べることは可能です。
	・体調の悪い方は参加をご遠慮ください。 ・事業中は、厚生労働省の呼びかける「マスクの着用」方法を順守してマスクを着用すること、また、手洗い、手指の消毒、うがいの励行をお願いいたします。 ・事業後に体調の変化があり、受診の結果、新型コロナウイルス感染症に感染した疑いがある場合は、速やかにご連絡ください。
	7月22日（金）正午以降のキャンセルの場合、食事代の半額のキャンセル料が発生します。来所いただき現金でお支払いされるか、現金書留でのお支払いをお願いします。